

令和7年度 遠足

6月13日（金）遠足に行きました。新しい学年になって二ヶ月、多くの子どもたちが待ちに待っていた行事です。お天気にも恵まれました。

玄関前に全校児童が集まり、出発式を行いました。司会は、児童会体育委員会です。気をつけることを確認して、縦割り班ごとに歩きはじめました。今年度も縦割り班ごとの活動とし、異学年との交流の中で普段話さない子と話したり、協力したりしながら、それぞれに目的地までの道のりをしっかり歩き切りました。目的地でも、縦割り班ごとに6年生が中心となって、自分たちで考えた遊びで友達と遊んだり、一緒にお弁当を食べたりと楽しい時間を過ごせていたようです。

保護者の皆様には、早朝よりお弁当など遠足の準備をしていただきありがとうございました。



6年生租税教室

6月24日に、6年生を対象とした「租税教室」が行われました。小樽道税事務所から2人の職員さんが来て、税金についてや税金の使い方について教えていただきました。後半では、1億円（レプリカ）を実際に触る体験をさせていただき、大変に盛り上がりしました。



避難訓練

6月12日（木）に避難訓練が行われました。今回は、「休み時間に火災が起きた。」という設定で行われました。児童だけで放送を聞いて避難を判断しなければいけないということも学びました。余市消防署の消防士の方が見守る中、しっかりと全員が避難できました。



水泳学習が始まります。

7月に水泳学習を行います。今年度も、町内全小中学校学年1回、古平町B&G海洋センタープールを利用して学習を行うことになりました。今後、各学級からお知らせがありますので、ご確認の上、準備をよろしくお願いいたします。

★水泳学習の予定★

2・3年生	7月 9日（水）午後
4・5年生	7月18日（金）午後
1・6年生	7月23日（水）午前

スポーツバック事業 タグラグビー贈呈式

北海道教育公務員弘済会が行っているスポーツバック事業として、沢町小学校に「タグラグビーセット」が贈呈されました。全校朝会で弘済会事務局の黒川さんより、児童会長の菊地春馬さんへ手渡され、春馬さんから「ありがとうございました。大事に使っていきたいと思います。」と児童の代表として、立派なお礼の言葉を伝えることができました。



人権教室

6月16日・17日に人権教室が行われました。人権擁護委員の方々が、それぞれの学年の発達段階に合わせて、人権の大切さや人権を守ることの重要性について、資料や映像を交えながら、分かりやすく説明してくださいました。



情報モラル教室（SNSの使い方）

6月16日に余市警察署の生活安全係の飯塚さんが来校してくださり、4～6年生に向けて、情報モラルについて話をしてくださいました。匿名性が高いと感じるが、悪用すると、それを行ったのがどの端末を使ったのが特定できるということや軽い気持ちで行ったことが大きな事件に発展するということがあるのだということなど、子どもたち



沢小の特別支援教育 ～一人一人の輝く笑顔のために～

<声のもののさしの活用>

子どもたちにとって、「ちょっと」「ちゃんと」「少し」などの抽象的な言葉の指示は、それぞれで感じる感覚が違い、わかりにくいものです。このような抽象的でわかりにくいものを数値化することで、適切に行動できる手掛かりとなることがあります。

「声の大きさ」は目に見えず、場面に適した声の大きさというのは、指導しにくいものです。低学年の国語で、場所や目的に応じて声の大きさを考える学習をします。右上の「声のもののさし」を使って、目に見えない「声の大きさ」を視覚的に捉えられるようにしています。

低学年の国語の学習場面だけではなく、日常的に、子どもは無意識に大きい声になってしまうこともあります。「今出している声の大きさは3だね。グループで話すときは2だからもう少し小さい声で話そう。」「今の声は1でちょうどいいね。」など、子どもに自分の声の大きさを意識させるとともに、適切な声の大きさを示してあげることが大切です。



特別支援教育コーディネーター（近藤、斗内）